新人衆院議員 永田町をこう見た

「政治変えたい」希望熱く

二〇〇三年の衆院選では、百人の新人議員が誕生した。初当選から二か月。狭き門をくぐり抜けてきた彼らの目に、永田町はどう映ったか。自民、民主両党の新人議員に、立候補から当選まで、さらに二〇〇四年の抱負を語り合ってもらった。希望にあふれるフレッシュな新人の力は、時代の、政治の閉塞感を打ち破るか。（司会は政治部・鈴木美潮記者、文中敬称略）

●部会1日20件

——国会議員になって生活は変わりましたか？

長島 浪人時代には呼んでもらえなかった会合に呼ばれるようになり、忘年会が前年の三、四倍くらいあったでしょうか。通常国会が始まるとどうなるかと、不安な部分もあります。

菅原 自民党では部会が毎日、朝八時から夕方まで、一日に二十件あることもあるんです。選挙後の地元のあいさつ回りが思うようにできませんが、勉強させていただいているということで理解してもらっています。

井上 役所勤めでしたので、様変わりしました。忘年会やごあいさつに行くなんてことは全くなかったので。話には聞いていたが、大変なものだな、というのが率直なところですね。

●予備選でしこり

——衆院選に小選挙区比例代表並立制度が定着しました。小選挙区の当選者は一人のため、新人が立候補しづらくなりました。政党側は人材発掘のため、候補者公募や予備選を実施していますが、機能していますか？

井上 私は予備選組ですが、広く公募して公平に予備選をするのは大変いい。でも、しこりが残ることが弊害ですね。まず試行錯誤が必要です。

長島 米国では、話し合いで候補を決めればしこりが残るから、透明性の高い予備選をやる。予備選が終われば負けた方が勝った方に祝福の電話をするんですよ。ところが、日本だと、選挙をやるとしこりが残るというのが不思議でならない。党内で予備選を経て本選に出る制度にしていかないといけないと思います。

菅原 例外を認めず、現職も新人も一緒に予備選をやる。党員でなくても五百円払えば投票できるような方策も検討する時期に来たと思う。誰もが国会議員に挑戦できる制度を作っていかなければならないですね。

西村 日本の女性国会議員の比率は7%（衆院）で世界的にも低い。政治は男がやるものだという考え方がまだ根強いんです。「意欲ある女性を待っています」というだけでは駄目で、女性に手を挙げてもらえる状況を制度的に作り出していくことも必要です。

——本当は自民党から出馬したいのに、選挙区事情で民主党から立候補する方もいるようですが？

長島 私の場合、十年前だったら、確かに自民党から出てもおかしくなかった。自民党以外に現実政治を担っている政党はなかったから。しかし、曲がりなりにも政権交代があり、二大政党制に向かっているため、自民党と民主党との間に政策的な類似点が出てきている。若い官僚で民主党から出る人も増えている。民主党の人材発掘の成果の表れだとも思いますね。

井上 本当に改革ができるのは自民党なのか民主党なのかを、どう考えるかでしょう。もし「自民から出られないから民主」という人がたくさんいるなら、自民党は優秀な人材を逃しているということ。ちゃんと受け入れられる体制を取らなければいけない。

候補者の公募 民間出身者や若手、女性など、幅広い人材を集めるために、自民党や民主党などが実施している。開かれた政党をアピールする狙いもある。応募者に対し、論文や面接などを課したうえで、党員らによる予備選挙や、幹部らによる話し合いで、候補者を決めるケースが多い。

井上（いのうえ） 信治（しんじ）さん

自民党・衆院東京25区。東京都出身。34歳。東大卒。建設省入省。外務省東欧課、国土交通省課長補佐など。2003年7月、党の予備選で地元の元市議を破って公認候補者に。血液型はA型。好きな同性の有名人は、米大リーグ、マリナーズのイチロー選手。家族は妻、尚子さん(29)と長男、信太郎君(1)。

西村（にしむら） 智奈美（ちなみ）さん

民主党・衆院新潟1区。新潟県出身。36歳。新潟大院修了。ボランティア団体事務局長、大学非常勤講師などを務める。1999年、新潟県議に初当選。大学時代は弓道部主将。血液型はA型。好きな同性の有名人は、歌手の和田アキ子さん。家族は、兼業農家の実家に両親と弟夫妻ら。

長島（ながしま） 昭久（あきひさ）さん

民主党・衆院東京21区。神奈川県出身。41歳。米ジョンズ・ホプキンス大院修了。石原伸晃衆院議員秘書、米外交問題評議会上席研究員などを務める。1997年、読売論壇新人賞最優秀賞。血液型はA型。好きな同性の有名人は、俳優の西田敏行さん。家族は妻、充子さん(40)と長女、陽子さん(8)、二女、純子さん(4)。

菅原（すがわら） 一秀（いっしゅう）さん

自民党・衆院東京9区。東京都出身。41歳。早大卒。日商岩井勤務、練馬区議、都議など。2000年衆院選に初挑戦し落選。早大時代は雄弁会に所属。血液型はA型。好きな同性の有名人は、プロ野球・巨人軍の長嶋茂雄終身名誉監督。家族は母、黎子さん(70)。

●ドン・キホーテのような気分

——政策秘書の数や政策を勉強する環境は十分ですか。

長島 国会図書館も自由に利用でき、役人も説明に来るし、党でも協力してくれます。しかし、公設の政策秘書が一人というのは、政策は議員に期待せず官僚がやるという制度設計です。米国の例を持ち出すまでもなく、十人は政策スタッフがいる形に変えないといけない。

西村 法律を作るには圧倒的にスタッフ不足です。ドン・キホーテのような気分になる時もありますよ。巨大な官僚組織にどうやったら一矢を報いることができるのか。

長島 秘書給与は、プール制が現実的です。給与の下限と上限を決めれば秘書会の理解も得られるのでは。

——国会議員になって驚いたことは？

井上 こう言うと怒られるが、皆さん思ったより勉強していて、活発な部会議論をしています。自民党議員なんて、族、自分で考えず役人任せというイメージがあるが、そんなことはなかった。

菅原 人によっては、勉強熱心で官僚をも凌駕する知識力と見識を持つ人がいますね。

二〇〇三年衆院選 十一月九日投票。新人議員百人（うち女性十一人）の内訳は民主党が五十八人（同八人）、自民党二十七人（同二人）、公明党三人（同ゼロ）、社民党二人（同一人）、共産党一人（同一人）、無所属九人（同ゼロ）。

●派閥の長が「君を待っていたよ」

——いざ当選して、国会の委員会や党の政策の部会は、希望通りになりましたか？

長島 希望をとって、最終的には国会対策委員会で決める。私の希望だった外務委員会はすぱっと決まりました。

菅原 私は無派閥なんです。選挙中もずっと無派閥で派閥の支援は受けませんでしたが、当選した途端に七つのグループのリーダーから「君を待っていたよ」と言われました。全部丁重にお断りしましたが、党の国対が委員会を決める時は、派閥単位。無派閥は一番最後なんです。一期生で常任委員会に二つ入っている人もいるのに、なぜ僕は一つ、という思いはあります。

——ずっ[illegible]るのですか。

菅原 は[illegible]で、派閥至上[illegible]定年制がな[illegible]を変えてい[illegible]の時代なら[illegible]も出なかっ[illegible]らなくても[illegible]動力があれば[illegible]から。

井上 私[illegible]も、派閥は[illegible]何百人とい[illegible]ないのはか[illegible]ら。大切な[illegible]自分にあう[illegible]入りたいと[illegible]

公設秘書制度 [illegible]人の公設秘[illegible]は国から支[illegible]が最も高い[illegible]秘書を雇う[illegible]秘書給与全[illegible]て受け取り[illegible]額を議員が[illegible]額一括支払[illegible]の導入を求[illegible]

[illegible]す。一方で、[illegible]は七割が税[illegible]は疑問を持[illegible]いかと部会[illegible]れは過激[illegible]ベテラン議[illegible]

長島 十一[illegible]止特別委員会[illegible]川口外相の[illegible]だった。イ[illegible]官が亡くな[illegible]いるのに、「二[illegible]とは言えませ[illegible]会の権威は[illegible]した。そうい[illegible]い質問のテ[illegible]

●金かからぬ選挙

——普通のサラリーマンが、立候補するのは生活面での不安も大きいのでは？

菅原 その不安を持っては、選挙には出られない。三年半の浪人時代は無収入で、血のにじむ思いをしました。すべてをなげうつくらいの覚悟がないと政治家にはなれないし、なるものではありません。

長島 選挙に勝つために大切なのは人とお金。人もお金も集められない人は資格がないと思う。

西村 でも、お金がかかりすぎるというのも事実。「（早く衆院を解散して）一日も早く選挙が来てほしい」と思っていました。

菅原 ただ、政党を問わず、経費は十年前、二十年前に比べて格段に下がってきている。自民党も民主党も若い方が増えてきて、街頭に立ったり、ガリ版に政策を書いて後援者の皆さんに配ったりと、お金をかけないでできる選挙が浸透し始めている。我々の世代がさらに推し進めていかなければならないですね。

●トップを採点すると

——小泉首相、菅民主党代表に点数を付けてください。

菅原 小泉さん七十点、菅さん五十点。小泉さんは色々な攻撃にあいながらも、国をつかさどっていくタフさがあり、向かい風に負けず船を押し進めていく船長として、及第点。

長島 菅原さんの逆ですね。旧弊を打破するリーダーとして小泉さんに期待したが、期待外れの意味で五十点。菅さんは七十点。満点に三十点足りないのは、もう少し包容力みたいなものを出されたほうがいいから。攻撃一辺倒ではなく、オルタナティブ（代案）を出しながら攻めないと、政権を取った時につじつまが合わなくなる。

井上 小泉首相五十点、菅さんがその半分の二十五点。首相は今回のイラクへの自衛隊派遣もそうだが、きちんと政治決断されてやっている。本当に改革ができる人で、国民のリーダーという点では満点です。ただ、国民に対する対話の部分が零点。

西村 菅代表に七十九点、小泉首相には五十九点。大学の成績評価は六十点が「可」なので、ぎりぎり不可。菅さんは「優」に一点足りない。政権交代を主張した総選挙で議席が伸びたわけだから、首班になるべき立場としての素質もプラスしていただきたい、という期待を込めての七十九点。

●今年の抱負は？

国政を説明する責任ある 井上

市民との距離近付ける 西村

年金・介護しっかり研究 菅原

安保政策の成案まとめる 長島

——最後に、二〇〇四年の抱負をお願いします。

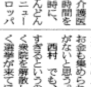
西村 選挙戦で訴えた、市民と国政をもっと近くするという主張を実現する努力をしたいです。

長島 民主党の「次の内閣」の防衛庁総括副大臣になったので、イラク問題、政府の防衛大綱への代替案、ミサイル防衛への見解などを出さなければいけない。次の選挙では政権交代しなければならないわけですから、責任を持って、（安保政策での意見の隔たりが大きい）民主党の成案をまとめるのが大きな目標です。

菅原 年金問題はじめ介護医療などしっかり研究する時間を作りたい。同時に、国の内外をどんどん視察したい。ニューヨークもヨーロッパも変化があったでしょう。自分の目で確かめて政策に生かしたい。生かしたいんですが、実際には、相変わらず新年会や盆踊りになっちゃうのかな。

井上 国政に出たので、いろんなことを吸収して、それを説明する責任がある。地道にやっていきたいですね。

座談会を終えて



司会 鈴木（すずき） 美潮（みしお）記者

1989年入社。横浜支局を経て政治部。夕刊を紹介する[illegible]の情報番組[illegible]（月曜—[illegible]—55分。[illegible]映予定）[illegible]中。夕刊[illegible]ーワード[illegible]すく解説[illegible]

旧態依然たる永田町で、一年生議員といえば、地位も発言力もなく、採決時の「一票」にすぎない存在だ。だが、この座談会を通じて思ったのは、そんな政治風土が、少しずつだが、変わってきているのではないか、ということ。自民、民主両党のトップ採点では、他党だけでなく自分の党の指導者に[illegible]点が相次[illegible]ついての厳[illegible]出した。現状を変えていこうというエ[illegible]られた。同[illegible]〇〇四年[illegible]「戦って」[illegible]たい。